

月刊

ボラナビ

2009年

1 No.125
月号

無料

ご自由にお持ち帰りください

今月の表紙イラスト

プロとして活躍で札幌市在住
の佐々木美保さんにご提供いた
だきました。(http://www.

miho-sasaki.jp/)

表紙のイラスト

募集中



N P O な 人

NPO 法人チェルノブイリへのかけはし 代表 野呂美加さん

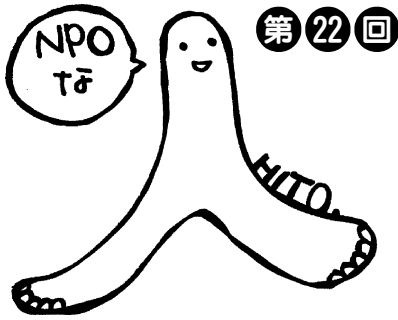
OB・OG コラム

泣いた! 笑った! ニジエールの人々と...

北海道の NPO 法人認証数

1,468 法人

(2008 年 11 月末現在)



.....

NPO 活動をしている人をどのくらいご存じですか？
どんな人が、どのような経緯で始めたり、関わるようになったのでしょうか。
北海道の多くの市民活動家の中から、まさに「NPO な人」として紹介したい方に、これまでのエピソードを教えてくださいました。

.....

財団法人秋山記念生命科学振興財団助成



著者 NPO 法人チェルノブイリへのかけはし 代表
野呂 美加 (のろ みか)

22 年前に起こったチェルノブイリ原発事故被災児童を 1 ヶ月間、空気や水のきれいな日本で保養させる活動を 1992 年に知人と始める。これまでに招待した子どもは、17 年間で 635 人。2005 年、国際交流基金より「地球市民賞」受賞。夫と大学生の娘と 3 人暮らし。

素直じゃない性格が幸いして

自分は、「決められたことを守るだけ」がとっても苦手なたちでした。大学時代は社会福祉を専門に勉強していましたが、施設での現場実習で見たのは事なかれ主義。疑問があっても従うしかない組織の論理がいやで、また、素直になれない性格でしたので、窒息しそうになりました。もしも、自分が施設の入居者だったら一日も持たないでしょう。アルバイトまでして大学に通い、熱心に学んだ福祉の世界でしたが、あきらめて編集業に携わりました。

そのため、チェルノブイリへのかけはしは、「自由」であまり決めごとのないスタイルをとりたいと思っていました。みなボランティアでやっているのですから、自分の頭で考えて…と。しかし、そのために会の運営は大混乱。組織をつくったほうがいいとか、ルールを決めたほうがいいとか、様々な声が寄せられました。活動を始めた当初、自分は 20 代後半で、時には自由がトラブルを引き起こすということは知らず、また、トラブルを回避しようという意識もほとんどありませんでした。

チェルノブイリで被ばくした子どもたちを日本で保養させるという内容も、前代未聞で周囲の理解を得るのが難しく、また旧ソ連も崩壊したばかりで、今日決めたことが明日にはまったく通用なくなるような情報が、どんどん入ってくる状況でした。でも、だからこそ、決めごとの少ない体制は臨機応変に対



前列右端が、日本で保養したイーゴリ君、2 人は里親さん

応しやすかったという長所もありました(結果論ですが)。初めての 1 ヶ月ホームステイは、手探りでなんとか無事終了。被ばくして顔色も悪く、目の下に大きなクマができてどんよりとした表情だった子どもたちが、たったのひと月で、まるで別人のように瞳をキラキラと輝かせ、リンゴのほっぺたになって千歳空港から帰っていったという事実は、自分たちの宝となりました。新しい活動を始めるとどこからともなく「評論家」が集まってきて、非難にさらされるもの。でも負けずぎらいな自分は逆に、それらの非難のおかげで、チェルノブイリの子どもたちを守らなくちゃと、猛然とがんばれたのかもしれない。

振り回されるけど放っておけない

立ち上げ時期が過ぎると、日本の評論家たちよりも、ベラルーシ共和国の子どもたちやあちらの NGO の考え方に私たちはよっぽど苦勞させられました。ホームステイ中は、一つ屋根の下に二つの民族が住みます。彼らは気まぐれだし、自己主張も強いし、結果オーライ、時には結果もどうでもいい、楽しければいいという姿を見せつけてきます。このことは、保養運動の根幹にかかわる大問題でした。

異文化バトルを無くしてお互いが理解しあうために、日本の里親さんと共に、ホームステイで受け入れた子どもたちを汚染地であるベラルーシに訪ね、家庭環境などを徹底的に調査しました。好き嫌いが多いわがままな子ほど、しつけもできないような劣悪な環境で育っている。お金もない、夫もアルコール中毒で子だくさん。そのような家族ばかりが汚染地に残されていました。それでもその家族が生きていられるのは、一家の大黒柱である母親たちのおかげでした。バター、チーズ、ヨーグルト、はちみつ、ジャム、ピクルスをはじめとする1年分の保存食も、それらの源である家畜も野菜も全て手作り。お金に頼れない生活。自分の手だけで家族を養っているという誇らしげな母親の顔。でも、その畑が全部放射能に汚染されているのを知らず、必死に耕している彼女たちがふびんでなりません。「自分の命をあげるから子どもを助けて欲しい」と握ってくれた手を見ると、まだ20代なのに、30代後半に見えるほどシワシワで、爪まで真っ黒でした。子どもを健康にしてあげたいという親の愛のエネルギーが、私たちの活動の中心にどっしりと根をおろしています。

ベラルーシの放射能汚染地には、経済的に困窮した人たち200万人が住み続け、被ばく二世が生まれ始めています。母親の胎内から受け継いだ放射能により、子どもなのに骨粗鬆症で立てない、血液異常、頭蓋骨が正常に大きくなならないなど、薬で治せない病気がものすごく増えています。徴兵制があり、チェルノブイリ事故前は成人男性の8割が兵役に就いていましたが、今や普通徴兵は3割に激減しています。病院は病人であふれているのに、政府は「もう放射能はなくなった」と言って国民を安心させるしかありません。プルトニウムが半減するまでに2万5千年もかかるというのに…。放射能が目に見えたらどんなにいいでしょう。

旧ソ連とのおつきあいのおかげで、「自由」な中にも秩序は必要だとしみじみ思うようになりました。だけど、システムで人や組織を縛った結果、大規模な巨大科学技術や開発だけが、国民の意図とはまったく関係のないところで経済を優先しスムーズに進んでいく。その後始末は、子どもと母親達が過酷に背負わされるのだということ、そして家族が仲良く健康的でいられることに勝る幸せはないということ、地球上に住む全ての人々に私は伝えてゆきたいと思っています。



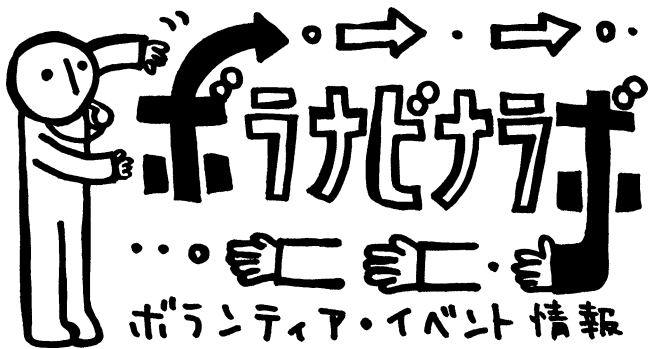
海風には甲状腺にいい成分が含まれている。海のないベラルーシからきた子どもたちは大喜び

こんなボランティアを募集しています

- ・写真や映像をデジタル化する作業に協力していただける方
- ・車で荷物を運んだりする作業にお手伝いいただける方

■■ NPO 法人チェルノブイリへのかけはし ■■■■

札幌市中央区南15条西6丁目2-13 高杉マンション101号
Eメール info@kakehashi.or.jp
TEL・FAX : 011-511-3680
ホームページ <http://www.kakehashi.or.jp/>



情報をお待ちしています

ホームページの入稿フォームをご利用ください。

- ボラナビ <http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>
- ※インターネット環境が無い方は、FAXや郵便でお送りください。

締切は毎月25日、次回は1月25日締切→3月号掲載です。

掲載情報のご利用にあたり

- 情報の詳細は各団体にお問い合わせください。
- 活動で生じた問題につきましては、当事者間で解決を図られるようお願いいたします。また、万が一の事故やケガにそなえてボランティア保険への加入を推奨します。
- 思いやりをもって活動しましょう。

1/28
締

人形劇フェスティバル受付などのボランティア募集

札幌人形劇協議会は、札幌市やその近郊で活動するアマチュア人形劇団などの連合組織として1965年に発足しました。27回目を迎える「人形劇フェスティバル2009年さっぽろ冬の祭典」では、人形劇「ともだちや」と「真冬に春がやってきた」を2作品連続上演します。また、このフェスティバルの一環として、無料の「ミニミニ人形劇場」と「人形展」も行います。そこで、フェスティバルの受付や、人形展の飾りつけなどをお手伝いして下さるボランティアを募集しています。人形劇の魅力に触れてみませんか？



- ボランティア日時／人形展の飾り付けなどを行う2月13日(金)～公演最終日2月15日(日)の3日間。
活動時間は9:45～(15:00くらいまで)
- 場所／札幌市教育文化会館(札幌市中央区北1条西13丁目)
- 交通機関／地下鉄東西線「西11丁目駅」下車徒歩5分
- 申込締切日／1月28日
- その他／なお、フェスティバルへの一般来場も大歓迎です。2月14日(土)・15日(日)両日も時間は共通です。
「人形劇公演」1回目11:00、2回目14:00。「人形展」10:00～14:30。「ミニミニ人形劇場」1回目10:00、2回目13:00。人形劇は、前売1,200円、当日1,600円。詳細はお問い合わせください。
- お問合せ／札幌人形劇協議会〈担当：高田〉
TEL: 011-753-2858 ホームページ <http://www.do-ninkyu.or.jp/fuyunosaiten.html>

随時 「不要入れ歯リサイクルキャンペーン」にご協力ください

財団法人北海道難病連では、不要な入れ歯やつめ物などの希少貴金属を集めています。これらは、「NPO法人日本入れ歯リサイクル協会」を通じて精練・換金され、その益金は、世界の恵まれない子どもたちを支援しているユニセフ(国連連合児童基金)や日本難病・疾病団体協議会への寄付と、回収実績に応じて北海道難病連の活動資金となります。入れ歯の部品には金や銀、パラジウムが1個当たり平均5グラム含まれており、約2,600円の価値があるといわれています。捨てられたり放置される入れ歯は、国内で年間約50億円を下りません。寄贈いただける場合は、入れ歯の汚れを落とし、熱湯か歯洗浄剤(除菌タイプ)で消毒後、新聞紙等、厚手の紙で包み、ビニール袋に入れ、さらに封筒に入れて、北海道難病連までお送りください。郵便の場合は120円切手を貼り、郵便ポストに投函してください。回収ボックスの設置にご協力して下さる所も募集しております。なお、第1回発送式(2008年9月)には、約1,000個、8kgが集まり、収益金は1,087,000円でした。ユニセフには471,000円(45%)を寄付しました。

- お問合せ／財団法人北海道難病連 TEL: 011-512-3233 FAX: 011-512-4807
〒064-8506 札幌市中央区南4条西10丁目 北海道難病センター
ホームページ <http://www.do-nanren.jp>

随時

学校内での介助ボランティア募集

身体に障がいがある中学1年生の女の子の介助ボランティアを募集しています。学校でトイレを使用する際のお手伝いをしていただくので、女性の方をお願いします。教室移動時に車いすを押していただくことが必要ですが、難しい介助はありません。授業中は、控室で待機していただきます。詳しくは当会までお問い合わせください。

- 場所／札幌市東区伏古にある中学校 ●交通費／実費支給
- お問合せ／札幌いちご会〈担当：飯田（はんだ）〉
Eメール ichigo@d1.dion.ne.jp TEL：011-676-0733 札幌市西区西町南18丁目2-1 稲嶺ビル1階

**2/10
締**

しもかわアイスクヤンドルミュージアム&イベントボランティア体験

道北の下川町では、商工会や役場、NPOが一体となって地域らしさを前面に出したニューツーリズムを創造しようとして取り組んでいます。アイスクヤンドル発祥の当地で毎年開催しているイベント「アイスクヤンドルミュージアム」のボランティアスタッフとしてお手伝いいただく代わりに、町での滞在費が無料となるプランをこのたび企画しました。このイベントの時期は表通りだけではなく、町民の多くが家庭でキャンドルを作って自宅前に飾るので、町全体がロマンチックに彩られます。ぜひボランティアとして参加してください。ご希望の方にはさらに3泊4日でスノーシュートレッキングと温泉入浴をお楽しみいただくことも可能です(滞在費は無料)。詳細はお問い合わせください。

- 日時／2009年2月21日(土)～22日(日)の1泊2日
- 場所／下川町内。宿泊は農村活性化センター「おうる」で男女別相部屋の合宿方式。
- 交通機関／札幌から公共交通機関を利用される場合は、名寄行きバスまたはJRとなります。
- 募集人数／3泊4日希望者とあわせて10人募集します。3泊4日の日程は20日(金)～23日(月)になります。
- 申込締切／2月10日(火)
- お問合せ／NPO法人森の生活〈担当：奈須〉 Eメール info@forest-life.org
TEL：01655-4-2606 FAX：020-4663-3671 ホームページ <http://www.shimokawa.jp/newtour>

随時

自閉症児童の家庭支援

自閉症の児童がいる家庭支援のお手伝いをしてくださる方を募集しています。課題作りや、家事や身辺自立のための手順書作りなどを行っていただきたいと考えています。直接支援ではなく、事務所での作業が中心になります。どうぞよろしく願いいたします。

- 日時／週に1～2回、半日程度。詳細は相談の上、決めさせていただきます。
- 場所／札幌市北区北23条西5丁目1-17 アートパレス壱番館101
- 交通機関／地下鉄南北線「北24条駅」〈4番出口〉を出て西方向に直進、2つ目の交差点を左折。徒歩3分程度。
- 交通費／1,000円まで支給します。
- お問合せ／はるにれの里パーソナルサポートセンターぼけっと〈担当：松本〉
Eメール rpochet@harunire.or.jp TEL：011-757-1871 携帯：090-2073-2116 FAX：011-757-1872

随時

障がいのある子どもたちと関わりませんか

PUREなHEARTをもつ障がい児を放課後や夏・冬休み中にお預かりしています。パート職員など数人で運営しており、子どもたちの俊敏な動きについていくのに必死です。障がい福祉に興味のあるボランティアさんを募っていますが、なかなか集まりません。子どもたちと一緒に笑って、走って、そして一緒に子どもたちのことを考えてみませんか。学生さん大歓迎です。まずはのぞいてみてください。

- 日時／月～金曜日14：00～18：00。土日祝日及び夏・冬・春休み期間中は8：30～18：00。年末年始は休みです。
- 場所／いきいきセンター2階（江別市大麻沢町5番地6） ●交通機関／JR函館本線「大麻駅」より徒歩10分
- お問合せ／日中一時支援事業センターいきいき〈担当：矢野〉 Eメール zaitaku@ebetsu-fukushi.org
TEL：011-387-5111 FAX：011-378-8655

随時

情報提供のお願い。リユース活動のための保管場所について

私たちは「ecoeco Reuse」（以前は「大学リユース市協議会」という名前のサークルで、北海道大学の卒業生から不要になった家具・家電を無料で回収し、新入生らに実費程度の安価で提供するという活動を毎年春に行っています。昨年までは、回収した家具・家電の保管場所として、札幌市のリサイクル関係施設を借りていましたが、この春からは利用できなくなりました。そのため、2月中旬から4月中旬までの2ヶ月ほどの間、貸していただける、家具や家電の保管場所を探しております。広さは20～100㎡、札幌駅から車で40分程度以内を希望しております。ご協力いただけないでしょうか。なお、家具・家電抽選会（または即売会）の会場は、例年通り北海道大学クラーク会館を予定しております。



●お問合せ／ecoeco Reuse 〈担当：中野〉

Eメール reuse_ichi@yahoo.co.jp ホームページ <http://reuseichi.web.fc2.com/>

随時

使用済み油の収集受付窓口のボランティア募集

NPO 法人北海道 OFFDAY プロジェクトは、「小さな行動が地球を変える！ 今日できることから始めよう!!」をモットーに、未来の子どもたちのために、この地球という星を美しい星に戻してパトントッチしたいという想いから環境問題に取り組んでいます。すべての生き物を地球家族として考えることを忘れてないで生きる、愛と平和の想いから活動する団体です。その取り組みのひとつが「エコオイルプロジェクト」。家庭用廃食油（てんぷら油）を回収し、環境関連企業で精製することで、エコオイルにリサイクルすることができます。エコオイルは、一般車両や重機の燃料となり、軽油やバイオ燃料とは違って、CO₂を削減し大気を汚染しない、地球を汚さない理想のエネルギーです。でもそのことを知らない人はまだ多く、一般家庭の廃食油は捨てられているのが現状です。私どもは、リサイクル意識の拡大と収集の呼びかけ、そして収集受付窓口の募集をしています。油の保管と管理ができる方を対象に、窓口になってくださるボランティアを募集します。興味のある方はお問い合わせください。



●日時／月～土曜日 10：00～18：00

●場所／札幌市中央区南1条西1丁目 シルキービル 301

●その他／室蘭、白老、小樽、東京、神戸に支部があります。会員50人。

●お問合せ／NPO 法人北海道 OFFDAY プロジェクト 〈担当：代表・中山〉 Eメール offday@woodnote.jp
TEL・FAX：011-398-3621 携帯：090-8425-6002 ホームページ <http://woodnote.jp/offday>



～NPOのちよつとした疑問にお答えします。～

Q

NPO 法人の理事会は、どの位の頻度で開催すべきでしょうか。

A

NPO 法は、「理事」については規定していますが、「理事会」については、何ら規定していません。しかし、多くの NPO 法人は、運営上の便宜を考慮して、会議体としての「理事会」を定款に規定し、その定款上の規定に基づいて、理事会を運営しています。そして、業務執行を理事の相互が報告しあい、NPO 法人の運営が適切に行われるよう意見交換をすることは重要なことです。従って、1ヶ月に1回、2ヶ月に1回などの頻度を目安として理事会を定期的に行い、NPO 法人運営について社員からの付託に応えるようにすべきであると考えられます。

下矢洋貴 弁護士（佐々木総合法律事務所 TEL：011-261-8455）

1/20
締

子ども好き必見、スノーフェスティバルのボランティア

当会では、「障がいの有無に関わらず大人も子どもも雪の中で楽しく遊ぼう!」というキャッチフレーズのもと、多くの協賛を得ながら、学生を中心とした実行委員会によって毎年スノーフェスティバルを開催しており、今年は深川にて1泊2日で行います。イベントには、①色々な人がいて色々な考え方・感じ方があるけれど、皆で一緒に作り上げるからこそ素敵な時間と空間ができる、②障がいのある人達と関わりをもったことがない人や、ボランティア経験のない人が、新しいことにチャレンジするきっかけになってほしい、③大人も子どもも関係なく、おなかいっぱいになるほど笑って遊んで楽しんでほしい、というメッセージがこめられています。「障がい者が」、「福祉が」、という前に自分たちのできること・したいことを大切にしています。一緒に活動しませんか? 参加できるのは、高校生以上で子どもが好きなお人。ボランティア活動が未経験の方も過去に多数参加されています。学生大歓迎です。当日、全参加者が一緒に遊ぶアトラクションを企画・運営する「イベントスタッフ」(札幌在住者対象)、当日、子どもと一緒に遊ぶ「お友達スタッフ」を募集しています。詳細は書ききれませんので、興味のある方はご連絡ください。メールの場合は、件名に「ボラナビ」、本文にご連絡先等を記載して下さい。なお、ふれあいスノーフェスティバル2009は、2月28日(土)～3月1日(日)に、北海道立青年の家(深川市)で開催。札幌市内近郊からの参加者は、JR「札幌駅」より貸切バスにて移動。深川からの参加者は現地集合。



- 参加費用/宿泊・食費として2,000円。バス代1,000円。
- お問合せ/ふれあいスノーフェスティバル2009実行委員会〈担当:遠藤〉
Eメール fsf_info@yahoo.co.jp 携帯:080-6090-2081
〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ2階 札幌市民活動サポートセンター 38番

1/16
締

雪まつりを彩るキャンドル製作ボランティア募集

さっぽろ雪まつりが60回目を迎えることを記念して、2月7日(土)16:00～16:30に大通会場の1丁目から12丁目をライトダウンし、手作りキャンドル7,200本のあかりをともしイベント、夢灯り「Happy Candle Night～未来につなぐ優しい灯～」を実施します。キャンドルは、札幌市内の児童と市民ボランティアが牛乳パックを使って作り、側面に環境をテーマにしたメッセージや絵画を描いたものです。そこで、小学校などでキャンドル作りを指導する際のお手伝いや、雪まつり会場にキャンドルを配置したり、点灯する装飾補助のボランティアを募集します。パースデイクーキに見立てた大通公園でみんなでお祝いしましょう! ご協力いただける方はご連絡ください。活動日時などは追って連絡します。

- お問合せ/NPO法人北海道の地域文化を守る会〈担当:竹村〉
TEL:011-552-6426 (12月27日から1月4日まではお休みです)



北海道のNPO・NGOの
相談業務承ります!

(財)北海道国際交流センター(HIF)は道南を中心にホームステイ、国際交流や地球環境、NPO・NGOサポートなどの活動をしている団体です。平成20年度の外務省NGO相談員です。北海道全域の相談業務に対応するため、HIF札幌デスクを開設。よりきめ細かい相談や出張サービス(いずれも無料)を承ります。

詳しくは、札幌デスク NPO法人ボラナビ倶楽部 または
(財)北海道国際交流センター(HIF) TEL:0138-22-0770
FAX:0138-22-0660 Eメール info@hif.or.jp
ホームページ <http://www.hif.or.jp>



隔週
日

バスケットボールクラブのメンバー募集

スポーツによる健全な交流活動を目的に、ろうあ者や知的障がい者の方々と共にバスケットボールクラブを編成している運動系の社会奉仕団体です。障がいがある方の参加がまだ少ないので、メンバーを募集しています。将来体育の教師になることを目指して、教える技術を向上させたいというメンバーもいますので、バスケットがあまり得意ではなくても、ぜひ興味のある方はお問い合わせください。現在メンバーの数は14人ですが、もう少し増える予定です。大人も子どもも大歓迎です。

- 日時／隔週の日曜日 14:00～16:00 か 16:00～18:00 のいずれかで活動します。月2、3回です。
- 場所／札幌市白石区のレッツポプラ、北区の障がい者施設など。
- 会費等／入会金 500 円、月会費 300 円
- お問合せ／ボランティアコミュニティ・バスケットクラブ〈担当：木多〉
Eメール 0wn385502f6549r@ezweb.ne.jp (アドレスの最初は数字のゼロです) 携帯：090-1807-2684

随時

昼食作りのボランティアを募集しています

NPO 法人しまりすは、主に精神障がい者の方々を対象とした、障害者自立支援法に位置付けられている就労継続支援 A 型及び B 型の事業所と、グループホームの運営を行なっております。現在、南区澄川地区の就労継続支援の事業所にて、昼食作りをしてくださるボランティアを募集中です。ご協力をお待ちしております。

- 日時／月～金曜日（祝祭日は休み）。曜日・時間帯などは相談に応じます。
- 交通機関／地下鉄南北線「澄川駅」。交通費支給（600 円まで）。
- お問合せ／NPO 法人しまりす〈担当：中川〉 Eメール shima_risu@live.jp
TEL：011-817-0840 携帯：090-8253-3847 FAX：011-817-0841 札幌市南区澄川 4 条 2 丁目 2-20
ホームページ <http://homepage3.nifty.com/shimarisu/>

随時

一緒に障がい児童施設を作りませんか？

こんにちは。わたしたちは NPO 法人申請中の「みつばち」と申します。障がいがある子どもたちとその家族が安心して活用できる居場所（児童デイサービス施設）を作り、社会参加への道を支援する活動をしていきたいと考えています。この活動の準備から一緒に参加して下さるボランティアを募集します。障がいがある子どもたちの明るい笑顔を一緒に応援できる方、障がい児童のご家族や保育士の資格をお持ちの方は、ぜひご参加ください。ボランティア活動に関心のある方からのご連絡をお待ちしています。

- 日時／ミーティング日などは相談して決めていきます。
- 活動地域／札幌市北区、東区
- お問合せ／「みつばち」〈担当：菅原〉 TEL：011-398-4627 FAX：011-398-4605

病に悩むあなたを支える人たちがいます。

「クリスタルネット札幌」は、医療を求める札幌市民が自分にふさわしい医療者に出会うことができる社会環境づくりを目指し、医師・歯科医師を中心に札幌の医療者のネットワーク構築に取り組んでいます。病める人と医療者のいい出会いがあってこそいい医療は実現します。札幌の医療を必要とする方は、以下のホームページをぜひ閲覧、ご利用ください。まだまだ微力ですが、市民と共に新しい出会いの環境を札幌につくっていきます。医療に関する皆様からのご意見や情報提供を求めています。ご協力をよろしくお願いいたします。



クリスタルネット札幌

- 現在、札幌の医師・歯科医師約 600 名を含め、1000 名を超える現場の担当者のネットワークを形成し、医療における信頼性の向上に努めています。
- あなたにふさわしい医療者を見つけるお手伝いをいたします。ホームページの情報を探しても見つからない場合は、お電話または Eメールにてご連絡ください。

<http://cnm-sapporo.jp/> (パソコン・携帯)

※携帯で利用可能な情報と機能は限られています。できるだけパソコンをご利用ください。

電話 011-851-3147
メール apr24s36@cnm-sapporo.jp

随時

一緒に歌いませんか？

私たちは歌謡曲や演歌を練習して、各所で披露させていただいています。春は発表会で、夏はお祭りで、10月には盲導犬育成のためのコンサートで歌う他、施設などへの寄付活動もしています。老人ホームで歌うと、利用者の方に大変喜ばれます。メンバーは50代から80代までの17人で、女性が多く、男性は3、4人です。25人ぐらいで歌いたくて、新たに募集しています。作詞・作曲家で音楽専門学校講師の宮崎亮さんの指導を受けながら1ヶ月に1曲のペースで練習しています。みんなで歌うと楽しいですよ。

- 練習日時／毎週水曜日 13:00~16:00
- 場所／白石区民センター（札幌市白石区本郷通3丁目北1-1）
- 交通機関／地下鉄東西線「白石駅」より徒歩12分、またはJR「白石駅」より徒歩15分。
バス停「白石区役所前」や「白石中央」、「本郷通1丁目」なども近くにあります。
- 会費／月2,500円（譜面代、指導料、会場費など）
- お問合せ／札幌たんぼぼ歌の会〈担当：中山〉 TEL：011-864-3577

随時

海外と日本の子どもたちの絵画交換交流活動サポート

“絵を交換し合った子どもたちが、いつか世界のどこかで出会えたら…”。小さな願いから大きな感動を世界中の人々に伝えるために私たちは活動を続けており、現在は、韓国の子どもたちを対象にした交流活動を進めています。子どもの絵が好きな方、海外文化や外国語に興味がある方、事務作業をしてみたい方、「とにかく何かやってみたい!」というやる気のある方、どなたでもお気軽にお問い合わせください。お待ちしております。

- 活動内容／絵画の交換に伴う事務処理、エクセルを使ったパソコンデータ入力、絵画の仕分け整理、文書の翻訳（英訳・韓国語訳）、ホームページ・ポスター・参加証のデザイン、作品の撮影、その他にもたくさんのお仕事があります。好きな時間に、あなたの好きなこと・できることで構いません。
- 日時／月～金曜日 9:00~17:00
- 場所／札幌市白石区本郷通13丁目南5-19
- 交通機関／地下鉄東西線「南郷13丁目駅」下車、徒歩1分
- お問合せ／NPO法人EEMNS イーメンズ国際平和教育財団 設立準備委員会
Eメール eemns@eemns.com TEL：011-861-0660 FAX：011-861-2333
ホームページ <http://www.eemns.com>



～NPOのちょっとした疑問にお答えします。～

Q 新年会を行い、1次会の居酒屋にはスタッフのほぼ全員が参加しましたが、2次会には、一部の役員だけ参加しました。これらの支出は福利厚生費で処理していいのでしょうか？

- **A** 1次会の費用は社会通念上高額でない限り、福利厚生費として問題ないでしょう。但し、2次会の費用については、一部の役員しか参加していないことから、接待交際費として処理するのが妥当かと思えます。また、関与先や取引先などを招待した場合も、その部分は接待交際費となります。なお、NPO法人で法人税の申告を行っている場合には、原則として、接待交際費のうち10%は法人税法上の経費（損金）になりませんので、ご注意ください（年間の接待交際費が400万円を超えた場合には、その超えた金額の全額が経費（損金）になりません）。
- 瀧谷和隆（瀧谷和隆税理士事務所 apitakiya@aol.com）

おひなフォーメーション mini-information "minformation"

期間	タイトル	時間・場所	内容
1/4(日) ↓ 9(金)	「新年もちつき大会&子ども正月遊び」 「パフォーマンス名人になろう!」	「新年もちつき大会&子ども正月遊び」は1/4(日)14:00~17:00 「パフォーマンス名人になろう!」は1/5(月)~9(金)13:30~15:00 コンカリーニョ (札幌市西区八軒1条西1丁目2-10 JR 琴似駅直結)	4日はコンカリーニョが劇場で行う新春イベント。餅つきのほか、書初め、カルタ、すごろくなど家族で正月遊びを楽しみましょう。入場無料で任意カンパ制。5~9日は、小学生を対象にした5日間にわたる講座です。切り紙やジャグリング、パントマイム&アートバルーン、ダンスを日替わりで学びます。パフォーマンスって、見ても楽しいけど、やってみるともっと楽しいよ。各回定員があり申し込み順となりますが、当日参加が可能な場合もあります。 参加費 100円/日。 ☎NPO 法人コンカリーニョ <斎藤> TEL: 011-615-4859 FAX: 011-615-4866 ホームページ http://www.concarino.or.jp/
1/5(月) 締	草の根のアメリカを学ぶツアー 参加者募集!	14日プラン 3/5~18 154,300円~ (航空代金別) *他に10日、5日プランもあります。	自由でのびやかな"NPO"のメッカ、サンフランシスコで、多民族社会アメリカが抱える厳しい現実に向かい合う人々に出会い、多様性が生きる日本社会への変革に向けて、「今アナタにできることは何か」を考えてみませんか? ☎日本太平洋資料ネットワーク (JPRN) <野原> Eメール akane@jprn.org ホームページ http://www.jprn.org
1/16 (金)	ハーブピギナー講習会	14:00~と 19:00~のいずれかをご指定ください。 札幌エルプラザ会議室 2・4 (札幌市北区北8西3)	ハーブ生活を始めませんか? ハーブフレグランス(香水)づくりを学ぶ講座です。定員8名。要予約・先着順。ハーブティーとレジメ付きで参加費1,500円。 ☎npo 夢まち工房 <清水> Eメール yumemachi21@yahoo.co.jp 携帯: 090-8276-1170 FAX: 011-768-7177 ホームページ http://www.community.sapporocdc.jp/comsup/yumemachi/
1/17 (土)	キャンドルの灯りで楽しむ音楽祭 nico	17:00~21:00 札幌聖マーガレット教会 (札幌市中央区南14西17-2-22) 市電「西線14条」より西へ徒歩3分	nicoは、キャンドルの灯りで楽しむ音楽祭。夜になったら電気をつけて、ご飯はコンビニで...そんな日常から少し離れて、キャンドルの灯りのもと、音楽を聴いたり、あったかいご飯を食べたりしてみませんか? あなたの「新しい当たり前」に出会えるはず。入場料は前売り1,500円、当日1,800円で、いずれも1ドリンクつき。 ☎環境 NGO ezorock Eメール info@ezorock.org TEL・FAX: 011-562-0081 ホームページ http://www.ezorock.org/
1/17(土) ・ 18(日)	腹笑会・新春バラエティショー	17日11:00、14:00(2回公演) 18日11:00(1回公演) 札幌市こどもの劇場「こぐま座」 (札幌市中島公園内 中島児童会館隣)	「腹笑会」は、今年25周年を迎えました。毎年、冬と夏のバラエティショーほか、幼稚園、小学校、老人施設などに出前公演を行っています。お子さんやご家族と、腹話術やマジック、紙芝居、パネルシアターで、初笑いのひとときをお過ごしください。たくさんのご来場をお待ちしております。入場料は大人も子ども(3歳以上)も一人300円。 ☎腹話術愛好会「腹笑会」<小野> TEL: 011-813-0521(夜間のみ)

ぼくらが隠れているよ。今すぐ見てね!

ボラナビのホームページが新しくなりました

ホームページはこれまで通り <http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>

ご希望の分野や曜日のボランティア情報をメールでもれなく入手できる新機能「ボラナビ・アラート」搭載!!! もちろん北海道のボランティア情報検索機能(ボラナビ・サーチ)もパワーアップしています。携帯からも閲覧・検索 → → → →

NPO 法人ボラナビ倶楽部 ● Eメール volunavi@npohokkaido.jp ● TEL 011-242-2042



期間	タイトル	時間・場所	内容
1/18 (日)	薩摩琵琶弾き語り 「なめとこ山の熊」 (作：宮沢賢治)	14:00～ (開場 13:30) 恵み野会館 (恵庭市恵み野 北2丁目)	日本中トコトコと「宮沢賢治の世界」の出前をかけ歩いている「クラムボンの会」林洋子さんによる独演です。ロコミで広がった彼女の公演回数は、1,500回近くを数えます。なめとこ山の熊とそれを捕って生きる小十郎。互いに殺しあい、悲しみあい、通いあい、つながりあう命の物語。薩摩琵琶の切々たる弾き語りがかげの奥深くまで響いてきます。入場料は大人1,200円、中・高校生500円、小学生300円。大人の前売券は恵庭市内で販売しています。クラムボンの会のホームページは http://home.att.ne.jp/gold/clumbon/ 。 ☎ 恵庭フットパスをつくる会 TEL: 0123-36-7343
1/28(水) 締	第12回 教師と市民のための ボランティア学習 セミナー	1/31(土) 10:00～16:00 (開場 9:30) かでの2・7 720 研修室 (札幌市中央区 北2西7)	当会は、教師のみではなく、社会人や学生、社会福祉施設の方々とともにボランティア学習を拓く(開拓する)ことを目的として1997年に発足しました。学ぶ力を育てる「ボランティア学習」をテーマに1日セミナーを開催します。将来盲導犬として訓練を受ける仔犬を育てるボランティア(パピーウォーカー)による講演や、「環境共育事務所うてきあに」太田稔代表が行う福祉の視点から環境教育について考えるワークショップ、そして1日の振り返りを予定しています。参加費500円(資料代)。 ☎ ボランティア学習を拓く会 Eメール hiraku_hp_kanri@hotmail.com <大川・大島> TEL: 0123-34-0193 <北海道文教大学 大川> FAX: 0123-34-0057 <北海道文教大学 大川> ※FAXでお申し込みの際は、必ず宛名(北海道文教大学 大川浩子宛)を明記の上、送信いただきますようお願いいたします。
1/31(土) 締	2009年度 生活クラブ福祉基金 助成募集	応募締切 1/31 助成実施は4月	生活クラブ生活協同組合では、市民による参加型福祉の実践を支援・推進するために、福祉事業・活動を行っている市民団体などへの助成を2004年度から行っています。地域限定(札幌・釧路周辺)で、福祉事業・活動を展開または進めようとしている、営利を目的としない市民団体等からの申請をお待ちしています。助成金額は、A. 5万円(以内)、B. 10万円(以内)。詳しくはホームページ http://www.s-coop.or.jp をご覧ください。 ☎ 生活クラブ生活協同組合 <山本> Eメール n-yama@club.s-coop.or.jp TEL: 011-665-1717 FAX: 011-665-2325
1/31 (土)	GID (性同一性障害) 雪の日の集い	15:20～18:00 (開場 15:00) 北海道クリスチャン センター 4階 和室 408号室 (札幌市中央区 北7西6)	GID (Gender Identity Disorder。性同一性障害) 当事者の生活は様々で、百人百様の生活をしています。当事者同士でも知らないことが多く、また、就職等で不本意な生活を強いられている方もいます。当事者が望むことは特別な要求ではなく、一般の人と同じような生活を一般の人と共にすることです。当事者が当事者として、自分らしく普通に生きるためにはどうしたらよいでしょう。当事者同士のアドバイスや一般の人のアドバイスを出し合いながら考えていきませんか? 当事者の話を聞いてみたいだけの方の参加も歓迎いたします。参加費500円。 ☎ WITH US (私たちとともに) 性同一性障害実行委員会 <日野> 携帯: 090-8630-0791 Eメール junemayo@msn.com

登録ヘルパー募集中

**興味のある方
ぜひともお気軽に応募ください!**

急募

- 資 格/ホームヘルパー2級以上、未経験者大歓迎 35歳以上 運転免許必須 南区在住の方(周辺の方も応相談)
- 勤務時間/応相談 昼間、深夜相談可
- 給 与/時給930円(交通費440円 H21・3月まで。その後400円。深夜手当などの諸手当有り)
- 勤務場所/南区とその周辺
- 応募方法/履歴書を当事業所まで郵送するか下記までご連絡下さい。

NPO法人せせらぎ ヘルパーステーションせせらぎ
〒005-0804 札幌市南区川治4条3丁目4-9 フラワーハイム102号
TEL: (011)572-7810 FAX: (011)572-7840

歌やマジックなどの芸を披露

**出張芸
ボランティア**

格別中

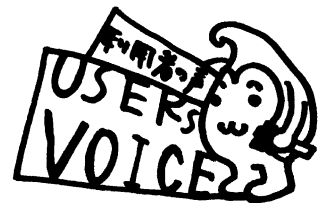
デイスサービスや病院、
学校等にうかがいます!

出張芸ボランティア 検索



期間	タイトル	時間・場所	内容
1・2月	TEC・環境教育 作法シリーズ 1) 協働の作法を 学ぼう! 協働促進 (ファシリテーション) のきほんのき 2) 体験活動・環境 教育ボランティアの 作法	1) 1/24(土)10:00~ 17:00、1/25(日)10: 00~16:00、留学生交 流センター(札幌市豊 平区豊平6条6丁目 5-35)。 2) 1/31(土)13:00~ 15:00 当別町消防署 内、2/3(火)18:30~ 20:30と2/6(金)18:30 ~20:30は北海道環境 サポートセンター(札 幌市中央区北4西4伊 藤・加藤ビル4階)。	1) は、協働の場を作る「デザイン」と協働の場をまわす「ファシリ テーション」から、その基本を学びます。全2回。講師は、神戸市 在住で環境教育フリーランスの川島憲志さん。 申し込み先着順20人。参加費5,000円。 2) は、環境教育や自然体験ボランティアに関心のある方々を対象 にした研修です。1回目は救急法を学び、普通救急救命士の認定を受 けられます。2回目は川で活動するときのリスクマネジメントを学 びます。3回目は子どもの接し方と人の気持ちを引きつける方法を 体験します。1回だけの参加も可能で、定員はそれぞれ先着順20人。 参加費は1回目は無料、2・3回目は軽食代各500円。 ☎ NPO 法人当別エコロジカルコミュニティ Eメール tectec_ee@ybb.ne.jp TEL: 0133-22-4305 FAX: 0133-22-2263 ホームページ http://www.geocities.jp/tectec_ee
月・金	IT 初心者講習会	WORD 初歩講習は 1/12(月)~毎週月曜 EXCEL 初歩講習は 1/16(金)~毎週金曜 14:00~または 16:00~ ほっとワールドのっほ (江別市野幌町55-5)	IT 初心者のためのマンツーマン講習です。WORD、EXCEL 初歩講習そ れぞれ全6回で、各90分。講習費は各回1,500円(教材費込み)。 訪問コースもありますので、お気軽にお問い合わせください。 ☎ NPO 法人シニアマスターズネットワーク<藤原> Eメール publicgood@kyj.biglobe.ne.jp 携帯: 090-5074-6636 FAX: 011-768-7177 ホームページ http://www.community.sapporocdc.jp/comsup/smn/
2/21(土) ・ 22(日)	社会的 ひきこもり支援者 全国実践交流会	21日は10:00~ 18:30。その後懇親会。 22日は10:00~ 12:30。 北海道大学人文・社会 科学教育総合研究棟W 棟(札幌市北区北10西 7)	若者の就労支援のありかたや、仕事おこしの可能性について話し合 います。21日は10:00~近藤直司氏(山梨県立精神保健センター所 長)講演「ひきこもりを再定義する」、12:30~特別シンポジウム「若 者支援政策の現状と課題」宮本みち子氏(放送大学)、佐藤洋作氏 (NPO 文化学習協働ネットワーク)他、15:00~テーマ別実践交流会 (就労支援と仕事おこし、学校教育等での発達支援、発達障がいひき こもり者支援、家族支援と課題、ひきこもり支援のネットワーク)。 22日はワーカー養成セミナー(相談活動のポイント、事例検討のポ イント、支援職員の力量形成、アセスメント)。参加費3,500円 (学生2,000円)、懇親会費4,000円(学生2,000円)。 ホームページ http://hikikomorishien.web.fc2.com/ ☎ 北海道大学大学院教育学研究院<宮崎> TEL: 011-706-3495

▼「以前、ボラナビで見た」という問合せ
が毎月数件ある。



ボラナビに情報を
掲載した方から
のご意見、ご感想を
紹介するコーナ
ーです。

▼新聞よりボラナビを見て来る人のほうが多かった。

▼有料 求人広告 を載せてもらったら8人の優秀な人
材が集まった。

▼どんな活動も「人」がすべて。
人が交差するボラナビの意味は大きい。

▼ボラナビのおかげで会員が3人増えた。
ちなみに問合せは、その3倍くらいい。

▼ボラナビのホームページには、私たち
の募集情報をずっと載せてもらっているの
ので、今も問い合わせが
あります。

▼子どもと遊ぶことが好きな人や、
将来、そうした分野で働
きたい人とターゲットを絞って書けば、
継続してくれる人が集まったかも。

OB・OG 青年海外協力隊

「海外でボランティアをする」—— 夢見たことはあるけれど、実現していない人は多いのではないのでしょうか。もしかしたらあなたが行くかも、あるいは行ったかもしれないその土地の様子を、青年海外協力隊 OB・OG の方々に教えていただきます。

第29回

泣いた! 笑った! ニジェールの人々と…

渡邊真耶さん(26才) 2006年3月~2008年3月まで、ニジェール共和国で栄養失調児の母親に栄養・衛生教育をおこなう。現在は保育園の栄養士。



井戸横にしみ出る水を
飲みに来るロバたち

アフリカのサハラ砂漠の南に位置する内陸国ニジェール。簡単に言い表すと、「暑い・砂だらけ!」でしょうか。乾季の終り頃には日中 40~50℃になる日が続きます。また、世界最貧国と言われるこの国の乳幼児死亡率は、他の国と比較しても最も高い水準にあり、その原因の1つが栄養失調です。私は乳幼児の栄養改善のため、栄養士として首都ニアメから北西 170 km のところにあるテラに派遣され、そこの保健局や診療所で活動しました。

そもそも、なぜ子どもたちが栄養失調におちいるのかを自分なりに観察してみると、不衛生な飲み水・食べ物、母親の知識・情報不足、栄養不足、感染症などの病気…と原因はひとつではなく、いくつか絡み合っているようでした。でも協力隊員の自分には、他の外国援助機関の様に物資や資金面で大がかりなことはできません。そこで、何が出来るかを考えて実践したのが、母親への啓発でした。

「石鹸で手を洗おう。生後 6 ヶ月から離乳を始めよう。乳幼児に池の水はなるべく飲ませないこと…」母親に、少しでも様々なことを知ってもらおうと、現地医療スタッフと共に、衛生・栄養・離乳などについて説明しました。しかし、私の不十分な語学力やカウンターパート(共に活動する同僚)の退職、現地スタッフの意欲の

なさ、母親の理解度の低さ、と課題も多く、なかなか思うようにいきませんでした。

それでも後半になると語学力もつき、私は母親達のおしゃべりの輪に加わって、「なぜやせちゃうのか、なぜ下痢をするのか知ってる? どうしたら下痢を防げると思う?」とか、「ばい菌ってどこにいるのだろう?」など、衛生や栄養の話をするようにしました。すると、「話してくれてありがとう。看護師さんはこんなこと教えてくれないし、怖くて話せないけど、あなたは優しい」と喜んでもらったことがあり、その時は本当に嬉しかったです。

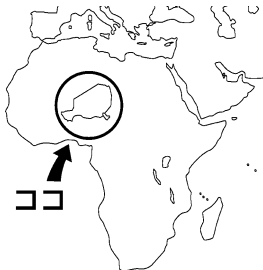
ニジェールでの経験からは、たくさん学びました。一筋縄ではいかない援助の難しさや奥深さ。「貧しい=不幸ではない」と感じさせてくれた陽気で元気なニジェール人の人柄。資源を大量消費している先進国に比べ、素朴で無駄が少なく地球に優しい彼らの生活。栄養価が低いと思われるがちな現地食の素晴らしさ…。これらの貴重な経験を日本人たちに少しでも伝えていきたいと思います。



家の前を走るピックアップ・トラック

豆知識

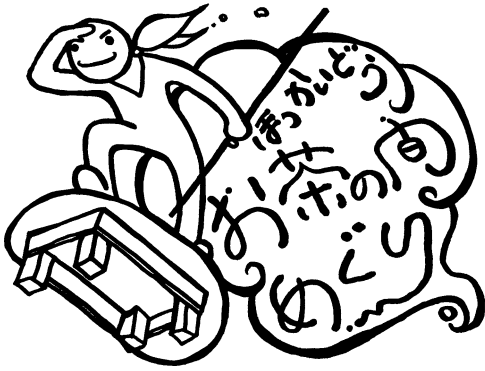
人も荷物も動物も「限界に挑戦」とばかりに満載し、明らかに重量オーバーで傾きかかった車が、砂深い道を走る姿はまさにニジェール。



▼応募相談・活動などボランティアに関するお問い合わせは

独立行政法人 国際協力機構 札幌国際センター(JICA 札幌)

〒003-0026 札幌市白石区本通 16 丁目南 4 番 25 号 TEL: 011-866-8393 Eメール sictp2@jica.go.jp



誰でも気軽に立ち寄りおしゃべりができる「地域のお茶の間」は、集まった人たちとおしゃべりをしたり、ゲームや料理などをしながら、一緒に楽しい時間を過ごすことができるスペースです。

ホームページで札幌市内を中心に、300ヶ所を紹介中!
→ <http://www.npohokkaido.jp/chanoma/>

Vol.16

地域交流サロン「くるみな」

場 所	札幌市南区南 33 条西 10 丁目 1-28
日 時	月～金曜日 10:00～16:00
参加費	100 円。教室によっては別途費用がかかる場合があります。
参加対象	どなたでも
主催・連絡先	NPO 法人さっぽろ福祉支援ネットあいなび Eメール ainabi99@ybb.ne.jp TEL・FAX: 011-582-8982



始めたきっかけ

2007年4月に「NPO法人さっぽろ福祉支援ネットあいなび」の事務所を開設し、空スペースを利用して地域交流サロンを始めました。あみものサークルや朝市の開催、喫茶店運営などを行っています。地域の高齢者、主婦、子どもたちが自由に来て触れあえる居場所づくりを目指して、あいなび職員とボランティアさん、利用者さんが協力しながら、和気あいあいと活動しています。特技を生かして教室やサークルを作ったり、自由な発想で活動してみませんか？ まずは遊びに来てみてください♪一緒にランチを楽しみましょう!!



参加した人の声

- ・サロンで温かい人々に触れ合う機会に恵まれております。さらに多くの方々と出会えることを急いでいます。(70代ボランティア)
- ・あみものサークルに参加していますが、ほっと温かい空気を感じています。私のできることに参加して、暖かい仲間の輪を広げていこうと思います。(70代参加者)

ボラナビカフェも 毎月開催しています。

日 時 / 1月24日(土) 16:00～17:30
場 所 / 北海道立市民活動促進センター
交流コーナー
(札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館西棟1階)
内 容 / どなたでも参加できます。
参加費 / 1,000円 定 員 / 10名
参加方法 / 要予約。ボラナビホームページから、
又は電話やEメールでお申込みを。
TEL: 011-242-2042
volunavi@npohokkaido.jp

11月の

事務局の1ヶ月を
振り返りつつご紹介



- 6(木) ●よりよくボランティアできる環境づくりの活動を仲間と共に始めたという神奈川の大学生が、ボラナビがすでにボランティア情報誌の発行に取り組んでいることをネットで知り、「驚くと同時に感動しました」とメールをくれた。
- 7(金) ●現在ペット禁止のマンションに住んでいる方から、規約の改訂後一緒に暮らすことになるペットを、一時預かってくれる人がいないか問い合わせがあった。有料で預かってくれる団体「猫といつまでも」TEL：011-846-0414（午前中か 20：00～22：00）を紹介した。
- 11(火) ●ボラナビのホームページリニューアルに助成してくれた日本財団の方が、助成事業とボラナビ倶楽部について取材にみえた。ボランティア情報検索のことやボラナビ倶楽部の成り立ち、今後の目標などについてお話しした。日本財団のブログマガジンに掲載されるとのこと。

- 20(木) ●ホームページにあるお問い合わせフォームから、「ボラナビカフェには地元以外の人でも参加できますか?」と問い合わせがあったが、返信連絡先が書かれていなかったのでお返事ができない。カフェにはどなたでも参加できますよ。●「寒いので寄ってみました～」と温まりに事務所に来たボラボラさん（ボラナビ倶楽部のボランティア）に、すかさず、「近くなんだけど、届け物をしてくれない?」と頼んだ。申し訳なかったかな。
- 22(土) ●ボラナビカフェ。事前にテーマを決めず話すので、参加している方の顔ぶれによって、毎回、内容も雰囲気も変わる。ちなみに今回は、夢を形にしたいという方や、環境やフェアトレードの活動をしている方がいらして意見交換をした。ボランティアについて話したい方だけではなく、日頃のことをちょっと話したいとか、普段接していないタイプの人の意見を聞きたいという方もぜひいらしてください。
- 25(火) ●某会報誌でボラナビを紹介していいかという問い合わせがあった。このように、掲載前後にご連絡をいただくと大変嬉しい。●札幌市民にボランティア情報をより広めるための仕組みについて、札幌市職員と他のNPOの方と話し合った。●ボラナビに掲載している方が事務所を訪ねてくださった。●UHB 番組審議会に森田が出席。
- 26(水) ●東京から日帰りで取材に来てくださった方がいた。某雑誌に掲載されるのが楽しみ。



世界経済が激動している中、必ず需要がある「力仕事」を見直したという人もいます。ボランティアだって似ています。経済が激動しても、活動できなくなるといことはありません。いつも誰かが必要としていますし、時間さえあればいつでもできます。それでは、2009年も月刊ボラナビをよろしく願います。
(ボラナビボランティア・高山)

登録無料 欲しい情報がお手元に

ボラナビ・アラート

活動したい地域・分野・時間帯で選んで登録。ご希望にあった最新のボランティア・イベント情報をお届け！
携帯からも簡単登録

<http://npohokkaido.jp/volunavi/modules/vsearch/index.php?controller=user>

毎月20日前後に、月刊ボラナビの梱包、封入、配達などを手伝ってくれる方を募集しています。古新聞をひもで梱包するのが得意というあなた！月一度のボランティアにぜひご協力をお願いいたします。

発送準備ボランティア募集

お申込み
Eメール★volunavi@npohokkaido.jp
T E L ★011-242-2042

月刊ボラナビの配置先 ボラナビは毎月25日に発行しています(約1,000ヶ所に無料配布中)。今月は札幌市厚別区の配置先をご紹介します。

■札幌市 ●厚別区 ●北星学園大学/コープさっぽろひばりが丘店/スーパーJOY 厚別店/西友厚別店/ディナーベル上野幌店/ホクレンショップひばりが丘店/マックスバリュ(森林公園店・厚別東店)/こまそば鶴喜大谷店/札幌信用金庫新札幌支店/北海道銀行(大谷支店・新さっぽろ支店・平岡パーク出張店)/札幌日産自動車厚別支店/日産サテオ札幌厚別支店/Honda Cars 札幌厚別中央通店/勝木石油(厚別通西・チャレンジ新札幌)/NTT ドコモショップ(新札幌店・厚別西店)/JR 厚別駅/JR 新札幌駅/北電札幌東支店/厚別区社会福祉協議会/厚別区図書館/厚別区民センター/厚別区役所/厚別西地区センター/厚別南地区センター/びっくりドンキー(新札幌デュオ店・ひばりが丘店)/厚別中央まちづくりセンター/厚別南まちづくりセンター/厚別西まちづくりセンター/もみじ台まちづくりセンター/青葉まちづくりセンター/厚別東まちづくりセンター/厚別体育館/厚別温水プール/ドン・キホーテ厚別店/ニトリ新さっぽろ店

その他の配置先は、ボラナビホームページをご覧ください。

<http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>

※札幌市内の小中学校に配付しています。一部地域では、ポスティングもしています。 ※配置に協力していただいている皆さま、ありがとうございます。
※遊佐新聞販売株式会社様、有限会社北海道新聞中田専売所様のご協力で、札幌市の一部地域で北海道新聞に折り込み配布をしています。

ボラナビ倶楽部を支援して下さった方々 (アイウ順)

エックス様

株式会社 HBA 様

株式会社 NTT ドコモ様

札幌大学様

札幌通運労働組合様

城宝和茂様

進藤芳彦様

NPO 法人チャリティ・プラットフォーム様

株式会社土屋ホーム様

寺岡ファシリティーズ株式会社様

中道リース株式会社様

株式会社ニトリ様

ほくでんぼるねっと(北海道電力株式会社)様

北雄ラッキー株式会社様

北海道エネルギー株式会社様

北海道銀行様

北海道新聞社様

有限会社北海道新聞中田専売所様

北海道文化放送様

北海道旅客鉄道株式会社様

遊佐新聞販売株式会社様

株式会社リクルート北海道じゃらん様

寄付金について

一口 500 円より寄付金を受け付けています。

※月刊ボラナビの発行は、企業や個人の方々からの寄付金でまかなっています。10,000 円以上の寄付金や、この欄への 10,500 円の寄付広告をくださった場合は、お名前を誌面でご紹介しています。ぜひ、ご協力ください (政治団体・宗教団体などからの寄付はお断りさせていただく場合があります。ご了承ください)。

■情報掲載料金 (各 1 号につき)

種 類	サイズ (天地×左右)	料 金
企業・行政など広告 A	50 mm×157 mm	63,000 円
企業・行政など広告 B	50 mm× 76 mm	31,500 円
NPO・NGO の情報 A	50 mm×157 mm	10,500 円
NPO・NGO の情報 B	50 mm× 76 mm	5,250 円
NPO・NGO の情報 C	定型	無 料
裏 表 紙	50 mm×157 mm	105,000 円
バナー広告	60 ピクセル×120 ピクセル	52,500 円

※基本的に前払いをお願いいたします。
 ※左記の料金は、ご自身で制作された場合のものです。ボラナビ倶楽部に制作を依頼される場合は、別途ご相談ください。(A=6,300 円、B=4,200 円、バナー広告=6,300 円)
 ※誌面構成上、広告スペースは白地とし、スペース全体にベタ引き・アミ引きの使用はご遠慮ください。
 ※「NPO・NGO の情報 C」は、誌面の都合により掲載できない、又は縮小する場合があります。

■定期購読のご案内

●各号 1 部 (6 ヶ月間)..... 1,575 円

複数部を希望される場合は、ボラナビ倶楽部までお問合せください。

●お申込み方法 定期購読ご希望の方は、ボラナビ倶楽部までご連絡ください。定期購読のお申込みをされる場合 (特に企業でお申込みの場合) は、協賛をご検討くださいますようお願いいたします。協賛については上記の「寄付金について」をご覧ください。

ボラナビ倶楽部へのお振込みは

■ゆうちょ銀行 (郵便振替) / 02700-1-5671

■北洋銀行北 7 条支店 / (普) 3662056 ■北海道銀行札幌駅北口支店 / (普) 0816050

■北海道労働金庫道庁支店 / (普) 3153060 ■札幌信用金庫本店 / (普) 4255071

■口座名: ボラナビ倶楽部 ※銀行口座振込みの際は、ご連絡先をボラナビにお知らせください。

ボラ情報が検索できる!

ボラナビ
mobile

<http://www.npohokkaido.jp/>

このバーコードから「ボラナビモバイル」サイトが見られます



QR コード対応携帯のみ

北海道新聞社が運営する極上のお取り寄せサイト

お歳暮に!

北海道ネット通販

検索

北海道大学認定ハム

(昭和36年創業 大金ハム株式会社)

かに たらこ いくら 昆布
蝦夷鹿 黄金豚 知床牛!

特選! 北海道
ネット通販

■ホームページアドレス
<http://www.npohokkaido.jp/volunav/>
 ■メールアドレス
volunav@npohokkaido.jp

■発行 / NPO 法人 ボラナビ倶楽部
 〒060-0005
 札幌市中央区北 5 条西 6 丁目 2 礼通ビル 3 階
 TEL 011-242-2042 FAX 011-242-2043

■発行日 / 2008 年 12 月 25 日
 ■発行部数 / 37,000 部

■代表 / 森田麻美子
 ■印刷 / 株式会社クラフト
 ■イラスト / タケタミヲ



この印刷物は環境にやさしい「大豆インキ」を使用しています。